



2024.11.17Sun 来場者**4200**名  
スタッフ約600名一般来場者3600名



## ステージ

10時の開会式に始まり、吹奏楽、けん玉、ダンス、フラなど14時30分の閉会式まで、11の団体のべ290人が出演。幼稚園前の幼児から大学生まで幅広いメンバーが参加しており、普段の練習の成果をステージで披露しました。司会進行は県立保健福祉大学国際交流ボランティアサークル「アナーコット」が務めました。



演奏も素晴らしかった

多くの観客がステージでの発表に手拍子で盛り上げ、惜しめない拍手を送っていました。

(久里浜・石井 良)

## チョコバナナ

初めてチョコバナナの担当になったので、様子がわからないまま参加しました。販売開始になると、すぐに行列ができました。

スタッフ一同フル回転！それでも、間に合わない勢い。600本程のチョコバナナがお昼には完売になる大盛況で、あっとい間に終わってしまいました。

(武山・吉井 直子)



みんな大好きチョコバナナ

## 紙ヒコーキ



よく飛ぶヒコーキを折りたい

六種類もの紙飛行機の作り方の手本が用意され、まず初心者でも作れるものから、先輩推進員に教えていただきました。

来てくれた子どもと向き合いスタート。「紙飛行機を作るのは初めてですか、どんな飛行機がいいですか」と尋ねると「簡単でよく飛ぶ飛行機がいいです」と会話が弾み飛行機が完成。なかには、「作ったことがあるブーメラン飛行機がいい」と言う子もいて、戸惑っているところに隣にいた先輩推進員が、「こちらに来て」と言って助けてくれました。

子どもたちが笑顔で夢中になって紙飛行機を飛ばしている姿を見ていると、ほっとしたと言いか、何故か安心感と言うもの



スタンプラリーの台紙にもなっているチラシ

## 輪投げ

初めて「わんぱくフェスティバル」に参加し、「輪投げ」を担当し有意義な一日を過ごしました。思っていた以上に順番待ちの行列ができて盛況でした。

それぞれの子どもたちに個性があるので、輪投げをスタートするのに時間がかかるケースがありますが、子どもに「ルールを守り協調していく」ことを教えるためにも「スタートの合図から輪を投げるまでに15秒以内」という制限をする」ことも必要ではないかと感じました。

(馬堀・重久 公男)



輪投げは構えが大事

公郷中学校 妙真寺 神金城址 曹源寺 平作川中流域 五郎橋 公郷中学校

# 中学校対抗ウォークラリー

12月14日(土)・公郷中学校周辺地域・13校32チーム

「古東海道のまち公郷、平作川中流域を歩く」をテーマに中学生126人が無事に完走した。地図を手にチェックポイント、クイズ、ゲームを各チームで協力しながら約1時間半の行程。ゴール後はポテチパンなどを美味しくそうに頬張っていた。

## ◆総合成績

優勝・長沢E、準優勝・浦賀B、3位・公郷F

◆ゲームポイント賞 浦賀B

◆クイズポイント賞 大津A

◆ラリーポイント賞 長沢E



**準備編**  
安堵と安堵！  
我が公郷中学校区の地域連絡会では中学校対抗ウォークラリーについて、いつか開催地にならないかと思いつつも、イベントの準備に関わる負担から懸案事項と見送っていました。河野 和代校長が地域に対し良い理解を示していただけていることもあり、今回思いきって開催地に立候補しました。思ったとおり、イベント準備において地域

で担当することが多々ありました。私自身、学区推進員のリーダーになったばかりで、連絡調整に不慣れで苦勞しました。



(公郷・宮川 功)

## <非行防止キャンペーンの編>

Tomoko.H



## 主な表章：チームコメント

### 総合優勝&ラリーポイント賞・長沢E

時間配分に気をつけた。地域のことについての内容が多く、公郷町の知識を深めることができた。クラスメートでやる気があった人たちを集めたのが良かった。

### 総合準優勝&ゲームポイント賞・浦賀B

周りをよく見て一つひとつ全員で考えた。少し疲れたけど達成感が得られた。勤で当選のクイズはこの大会の意味が薄れてしまうのでは。

### 総合3位・公郷F

いっぱい歩いた。コースが少し分かりづらかった。ゲームはワクワクして楽しかった。

### クイズポイント賞・大津A

協力して頑張った。ヒントの有無で難易度が違うクイズがあったけど楽しかった。

## 番外編コメント

### 地元の公郷B

公郷に住んでいても「こんな道があるんだ」「ここはこういう名前なんだ」など新たな発見があった。横須賀に住んでいながら、まだ知らないことがたくさんあり楽しみながら知ることができた。

**当日編**  
ポカポカ&ポカ？  
眺めの良い高台に位置する曹源寺で、ポカポカ陽気の中で中学生を待つことに。30分ほどで、団子状態でやってきました。

(追浜・小川 輝夫)



1時間半ほど公郷、平作川の中流域を歩き中学校に戻ってきました。「やったぜ、やりきった!」との声も聞かれ、楽しそうな満足げな笑顔が印象的でした



パンをもらって閉会式。クイズの答え合わせでも順位発表でも仲間たちと笑いあい、とても盛り上がりしていました

寒い朝でしたが、参加者の中学生たちは「おはようございます」と元気に登校してきて、開会式の後、チームごとにスタートしていききました

10月30日、今日は偶数月の最後の水曜日。馬堀中学校の生徒会は朝から全校生徒にピンク色のリボンを配り『いじめをなくす』『差別をなくす』『世の中に優しい心がひろがるよう』と心掛けて一日を過ごしていた。

放課後は、青少年育成推進員と一緒に非行防止キャンペーン。初めてのキャンペーンで不安なのに駅に着いても推進員がいない。一方推進員たちは生徒たちが集合場所にこないで300個のティッシュを警察官2人、町内会から1人、推進員4人の7人で配らなければならないのかと不安に。

もしやと思い駅に行くと生徒が8人、先生が1人待っていた。お互いにほっとした表情に。時間どおりに始まった!!

全員ピンクのものを身に付け、非行防止といじめ防止を訴えティッシュを配った。はじめはぎこちなかった生徒たちも警察官の声かけを真似て、自分なりの声かけでどんどんティッシュはなくなって30分ほどで終了。下校途中の生徒たちが「がんばれ」と声援を送る場面も。

2人を除いて全員がキャンペーン初体験。一時はどうなるかと思ったが、「良い経験になりました」「やっていたんだん楽しくなってきた」と生徒たち。「お疲れさま」と推進員が。最後は笑顔で解散。

(馬堀・矢口 さをり)

## 非行防止キャンペーン × ピンクシャツデー 馬堀中学校区



## 非行防止 キャンペーン



追浜・鷹取中学校区、馬堀中学校区は今回初の試みで平日開催が実現。生徒や引率の先生の協力を得て、生徒による声掛けのおかげか道行く人の反応も良好でした。

| 中学校区                                          | 日程        | 時間         | 場所        | 参加人数 |
|-----------------------------------------------|-----------|------------|-----------|------|
| 大津<br>不入斗<br>常葉                               | 7月13日(土)  | 16時~17時    | 横須賀中央駅前   | 14名  |
| 坂本<br>追浜<br>鷹取                                | 7月13日(土)  | 16時~17時    | 汐入駅前周辺    | 10名  |
| 追浜<br>鷹取                                      | 11月14日(木) | 16時~17時    | 京急追浜駅     | 28名  |
| 田浦                                            | 11月9日(土)  | 15時~16時    | 京急田浦駅前周辺  | 18名  |
| 公郷<br>大矢部<br>岩戸<br>久里浜<br>神明                  | 11月23日(土) | 15時~16時    | 北久里浜駅前周辺  | 15名  |
| 馬堀<br>浦賀<br>馬堀                                | 10月26日(土) | 10時~11時    | 京急久里浜駅前周辺 | 24名  |
| 馬堀<br>浦賀<br>馬堀                                | 10月30日(水) | 16時~17時    | 馬堀海岸駅前周辺  | 17名  |
| 浦賀<br>馬堀                                      | 11月16日(土) | 13時~14時    | 浦賀駅前周辺    | 26名  |
| 池上<br>衣笠<br>野比<br>長沢<br>北下浦<br>武山<br>大橋<br>長井 | 11月16日(土) | 13時~14時    | J&R衣笠駅    | 26名  |
|                                               | 11月9日(土)  | 10時~11時    | 津久井浜駅前周辺  | 24名  |
|                                               | 11月2日(土)  | 11時~11時30分 | ツレイユの丘    | 7名   |

## 第2回 ジュニアリーダーと 遊ぼう

11月10日(日)午後1時半から、岩戸コミュニティセンター体育館にて、ジュニアリーダー3人を迎え開催しました。

昨年は、私自身ジュニアリーダーって何と思いい同僚の推進員に聞いたところ、市に登録されている中学生、高校生、大学生が各地域のイベントを盛り上げるのを指導してくれる人がジュニアリーダーとわかりました。

## 半世紀続く 球技大会 開催

11月10日(日)長井小・中学校の校庭と体育館を会場に球技大会が行われました。各町内会からソフトボール11チーム、バレーボール6チーム合わせて250人が参加し、関係者や応援の家族を含めると300人を超え、人たちが集まる大会となりました。多くの中学生も参加し、世代を超えてチーム一丸となり各競技に熱中しました。スポーツを通じて青少年と地

子どもと大人が一緒にになり、ジュニアリーダーが3回手を叩くと周りにいる3人がひと組になり、次に5回手を叩くと5人がひと組になる。というような内容のゲームや競技を行い、最後に子どもと大人がいっしょになり、半数に別れてドッジボールを行い、子どもたちが夢中になり遊んでいました。参加した親御さんも、このように子どもと一緒に遊ぶ機会がなかったもので、今日は楽しくよかったです。という声も聞けました。



(岩戸・飯田 功)

▼ジュニアリーダーに関する問い合わせ  
民生局福祉子ども部子育て支援課  
担当 青少年育成担当  
046-824-5377

域の方々との交流を目的に始まったこの大会の歴史は長く、第1回大会は昭和50年(1975年)に行われ、今年で50年になります。コロナ禍で3年間開催できなかったもので、今回は第47回大会です。

小中学校の協力を得ながら、地域の青少年推進委員と夏から打合せを重ね、大会当日も朝早くから準備をし、無事に開催することができました。小さいお子さんの声援を受けて活躍するお父さんやお母さん、中学生のお子さんと親子でチームに参加し笑顔でハイタッチをする様



(長井・古河 麻弥)

子、長年一緒に活動している仲間との息の合ったプレーなど、地域の一体感を感じる幸せな時間でした。  
長く続いているこの大会を、地域のみならず大切に守っていきたいと思います。

# よこすか育成通信

発行者：横須賀市青少年育成推進員連絡協議会

会長：織田 俊美

住所：〒238-0016 横須賀市深田台37番地（横須賀市立青少年会館）

横須賀市役所民生局福祉子ども部子育て支援課 TEL.046-824-5377

横須賀市青少年育成推進員  
Webサイト



大楠中学校区



坂本中学校区



大島 武氏による「コミュニケーション技術」

●講演会 東京工芸大学芸術学部教授の大島 武氏を講師に迎え「学校・家庭・地域のコミュニケーションを考える」というテーマで行われました。父である大島 渚さんの話やゲームを織り交ぜながら「コミュニケーション技術」を楽しく学びました。（大楠・根岸 一康）

●大楠中学校区 独自の活動として6月の自転車教室と11

●坂本中学校区 独自の活動として6月の七夕飾り作りと11月の水産資源研究所での社会見学が紹介されました。子どもたちの良い思い出になり、横須賀に愛着を持ってもらえるように活動しています。

令和7年2月8日（土）、青少年会館で活動体験発表と講演会が行われました。

## 活動体験発表会

月の正月飾りと郷土料理作り体験が紹介されました。子どもたちに顔を覚えてもらい、大楠愛をはぐくむ活動を続けていきたいです。

●育成研究部会 12月に行われた中学校対抗ウォークラリーの準備の裏側や子どもたちが楽しめるように工夫したところを説明しました。新しい道を歩くことで、横須賀への愛着を深めてほしいと思っています。

●講演会 東京工芸大学芸術学部教授の大島 武氏を講師に迎え「学校・家庭・地域のコミュニケーションを考える」というテーマで行われました。父である大島 渚さんの話やゲームを織り交ぜながら「コミュニケーション技術」を楽しく学びました。（大楠・根岸 一康）

## ゆうやけこやけ

佐原町内には「御霊神社」がある。創建は1151年（仁平元年）とされ祭神は平安時代後期の武将・鎌倉権五郎景政で、普段は無人だが久里浜の八幡神社宮司が本務。

そんな由緒ある神社で2015年（平成27年）、1882年（明治15年）制作の幟旗が見つかった。長さ12.5m、幅1.2mの1対。約1年かけて修復した幟には「奉献御福前」と染め抜かれ、権五



郎景政と佐原城主の佐原十郎義連とみられる人物が描かれている。2017年から祭礼、正月、町内会祭事などで掲揚。訪れる町民もその大きさ、立派さに驚愕を隠しきれない。さらに1月には1860年（万延元年）制作、祭礼用でやや小ぶりの幟旗が発見された。

佐原に移住し32年。そんな歴史ある町では、まだまだ新参者だが、町内のために少しでも貢献したいと感じ入る今日この頃です。（久里浜・狩野 昭夫）

## 令和6年度

### 神奈川県

#### 青少年指導員表彰

令和6年11月10日（日）



池上中学校区  
番場 清隆さん

北下浦中学校区  
三橋 きよみさん

副会長から  
花束贈呈



大矢部中学校区  
高橋 牧生さん

## 令和6年度

### 神奈川県青少年

#### 育成推進者表彰

令和7年2月11日（火）

## 令和6年度

### 横須賀市市民表彰

令和7年2月16日（日）

## 非行防止 ポスター展示



10月21～25日  
市役所本庁舎1階、  
北口展示コーナー

2月10～14日  
コースカ3F  
ノジマ電気前



市内2か所で、中学生が描いた非行防止ポスターのパネル展示が行われました。

## 編

## 集

## 後

## 記

今年度は改選の年度で広報研究部会でも約半数の部会員の交代や移動がありました。会議を進めていく中で、新任部会員の新しい発想や意見を取り入れて、より良い広報紙に仕上がりましたので、多くの方に読んでいただけることを願っております。今後も、子どもたちの笑顔が主役の広報紙を作っていきます。（池上・番場 清隆）